

BUSINESS REPORT



第48期のご報告

2016年2月21日～2017年2月20日

CONTENTS

- P1 株主の皆様へ
- P2 営業の概況
- P3 店舗紹介
業態紹介
- P5 トピックス
- P7 連結財務諸表
- P8 単体財務諸表
- P9 株式情報・会社概要



証券
銘柄コード

8217

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに当社グループ第48期(2016年2月21日から2017年2月20日まで)の営業の概況につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長 兼 CEO

大桑 堵嗣



代表取締役社長 兼 COO

神吉 康成

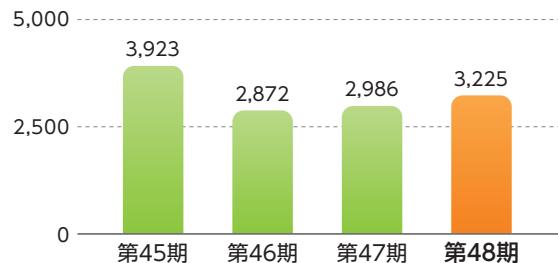
営業収益

単位:百万円



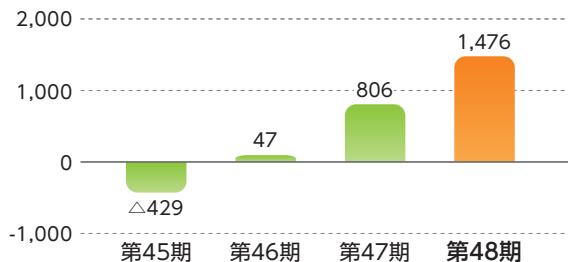
経常利益

単位:百万円



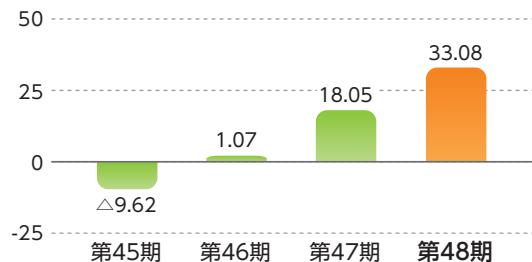
親会社株主に帰属する当期純利益

単位:百万円



1株当たり当期純利益

単位:円



当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の経済政策を背景とした企業収益の改善は見られたものの、世界経済の不確実性もあり、先行きについては不透明な状況が続いております。小売業界におきましては、依然として雇用環境の変化による人手不足、業種・業態を越えた競争激化、また天候不順による食品の高騰や消費者の生活防衛意識の高まりによって個人消費の低迷が継続するなど、環境は厳しさを増しております。

このような状況下において、当社は年度初めに『お客様第一主義を徹底し、行動改革と実行力で、販売力・商品力、サービス力を高め、地域ニーズとお客様ニーズに対応しよう』のスローガンのもと、東海商品部を新設し、三重・愛知・岐阜・静岡の4県での地域ニーズ・お客様ニーズへの対応強化を行いました。

そのほか、店舗作業の見直し、店内組織の改編などの業務改革の更なる深耕により、一層の経営効率改善に取り組みました。

また、販売管理費の削減におきましては、基本照明、冷蔵ケースのLED化、節水機器の導入等を積極的に進めるとともに、電力の契約見直しもを行い、利益の確保に努めました。

販売促進の一環としては、プライスカット業態を除く全店に電子マネーを導入し、お客様の利便性向上を図りました。

新店出店につきましては、3月にスーパーセンター業態として愛知県初出店となる「幸田店」（愛知県額田郡幸田町）をオープンしたほか、岐阜県では7月に「中津川店」（岐阜県中津川市）、11月に「可児御嵩インター店」（岐阜県可児市）、12月には「瑞浪店」（岐阜県瑞浪市）と3店舗のスーパーセンターをオープンし、岐阜県下のスーパーセンター業態は9店舗と拡大いたしました。

一方、経営効率化のために「スーパーセンター名張店」（三

重県名張市）を閉鎖いたしました。この結果、期末店舗数は160店舗となりました。

また、既存店の改装にも積極的に取り組み、3月に「オー・ストリート和歌山北バイパス店」（和歌山県和歌山市）、4月に「オー・ストリート橋本彩の台店」（和歌山県橋本市）、6月に「貴志川店」（和歌山県紀の川市）、9月に「大浦街道店」（和歌山県和歌山市）と4店舗の全面改装を実施し、「スーパーセンター南紀店」（和歌山県新宮市）については部分改装を行いました。これにより、新カテゴリーの導入、イートインコーナーの新設など、地域一番の品揃えとサービス強化を図ったことで、改装後は順調に推移しております。

この結果、販売状況は既存店ベースでは前期を若干下回ったものの、全店では100.5%となりました。

連結子会社については、食品スーパーの㈱ヒラマツにおいて、前期まで㈱オークワで営業しておりました「プライスカット西庄店」を「ザ・ロウズ365西庄店」として改装オープンし、グループ全体の効率化を図りました。外食の㈱オークフーズは、店舗閉鎖と改装による経費負担増もあり、減益となりました。

また、前連結会計年度において、持分法適用非連結子会社であった施設管理業務の受託を行っている㈱リテールバックオフィスサポートは、重要性が増したため当連結会計年度より連結子会社に変更し、連結の範囲に含めており、業績については増益となりました。

これらの結果、当連結会計年度の営業収益は2,684億27百万円（前期比0.1%増）、営業利益は26億42百万円（前期比11.8%増）、経常利益は32億25百万円（前期比8.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は14億76百万円（前期比83.2%増）となりました。

店舗紹介

ますます広がるオークワのネットワーク。
多様化するお客様のニーズにお応えします。



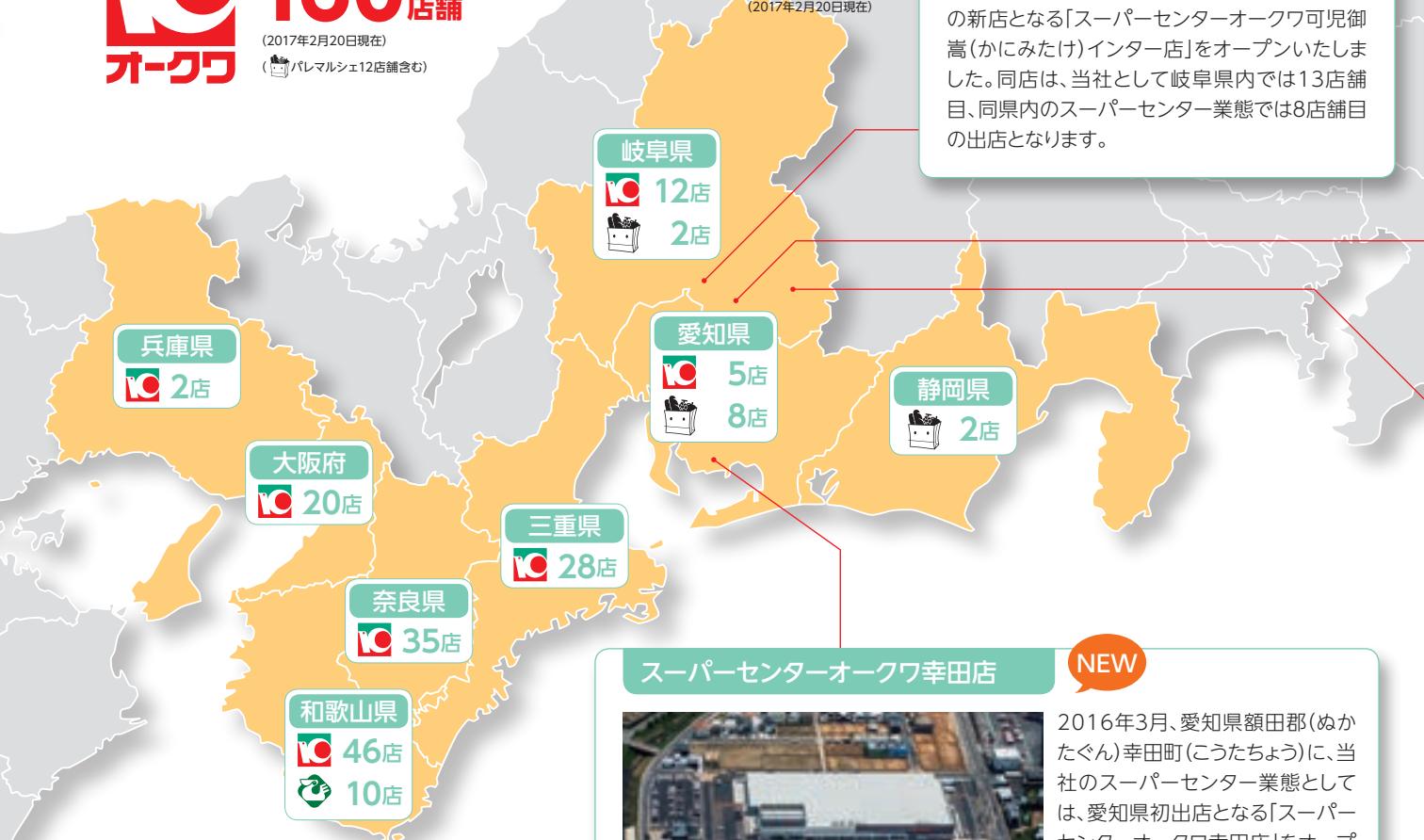
160店舗

(2017年2月20日現在)

(パレマルシェ12店舗含む)

<グループ企業>

株式会社 **ヒラマツ** 10店舗
(2017年2月20日現在)



NEW
スーパーセンターオークワ
可児御嵩インター店



2016年11月、岐阜県可児市に、今年度3店舗目の新店となる「スーパーセンターオークワ可児御嵩(かにみたけ)インター店」をオープンいたしました。同店は、当社として岐阜県内では13店舗目、同県内のスーパーセンター業態では8店舗目の出店となります。

NEW
スーパーセンターオークワ幸田店



2016年3月、愛知県額田郡(ぬかたぐん)幸田町(こうたちょう)に、当社のスーパーセンター業態としては、愛知県初出店となる「スーパーセンターオークワ幸田店」をオープンいたしました。当社として、愛知県内では13店舗目となります。

スーパーセンターオークワ瑞浪店

NEW



2016年12月、岐阜県瑞浪市に、今年度4店舗目の新店となる「スーパーセンターオークワ瑞浪(みずなみ)店」をオープンいたしました。同店は、当社として岐阜県内では14店舗目、同県内のスーパーセンター業態では9店舗目の出店となります。岐阜県におきましては、近年2年間で5店舗のスーパーセンターを新設したことで、同県内のドミナント構築が進んでまいりました。

スーパーセンターオークワ中津川店

NEW



2016年7月、岐阜県中津川市に、今年度2店舗目の新店となる「スーパーセンターオークワ中津川店」をオープンいたしました。同店は、当社として岐阜県内では12店舗目、同県内のスーパーセンター業態では7店舗目の出店となります。

業態紹介

スーパーセンター業態



最大の特長は、『ワンフロア・ワンストップショッピング』。食料品・衣料品のほか、雑貨・住居関連用品、日用品など、多品種・多品目をラインナップし、地域一番を追求する低価格により、お客様のデイリーなニーズに応えていきます。

メッサ業態



「こだわり良質、ちょっとプラスの満足感」をコンセプトとしたワンランク上の『高質スーパーマーケット』です。



SC業態



ショッピングの充実、エンターテイメントとの複合などサービスの可能性を幅広く提供しています。



レギュラー業態



地域ニーズを的確に把握した品揃えとタイムリーな店舗改革により、強力な主軸業態として展開しています。



プライスカット業態



『全品とにかく安い』が魅力です。ローコストオペレーションで徹底的に低価格を追求したプライスバリュウの店舗です。



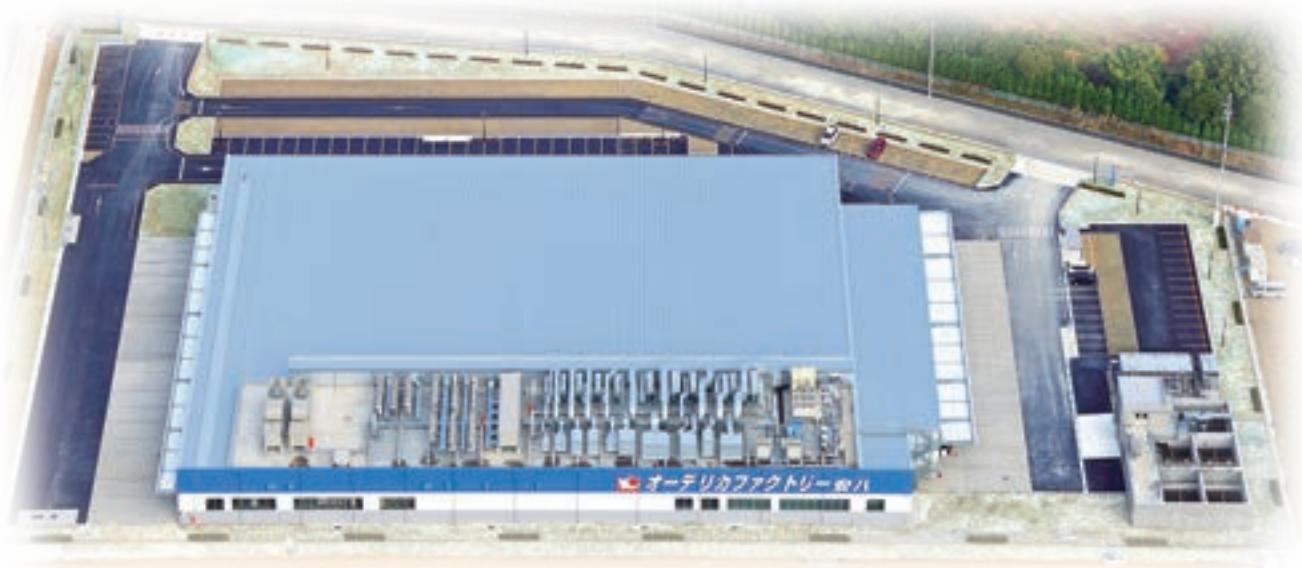
新惣菜工場稼働

岐阜県安八郡安八町に、オーデリカファクトリー安八(以下、安八工場)が新設、2月28日より稼働いたしました。安八工場は、2008年に開設した「オーデリカファクトリー和歌山」に続く、当社として2箇所目の惣菜工場となります。敷地面積19,525㎡(5,906坪)、総投資額約38億円と、2013年に稼働した全温度帯の東海食品センターの約48億円に次ぐ大型投資となり、安八工場の完成により、当社がドミナントを進める東海圏のインフラ整備が完了いたしました。

安八工場は、和惣菜や洋惣菜、米飯や寿司、揚げ物など既存商品302品目に新規商品125品目をあわせた計427品目を製造し、愛知・岐阜・三重・静岡の4県のほか、奈良県の一部店舗(19店舗)を含め76店舗に商品供給(初年度取扱高約33億円)を行います。東海圏の店舗に供給する約150アイテムについては「関西の味」から「東海の味」にリニューアルし、お客様の嗜好に合った商品を提供いたします。

最新の製造機器、管理システムを導入し、フードディフェンスの取組みによる食の安全対策を図るとともに、東海の味や新規商品の開発などお客様ニーズにお応えし、製造から販売までのトータルでの生産性の向上を図ってまいります。

また、工場新設をご縁に、安八町と防災協定を締結し、震災等の発生時には、当社から物資援助を行うことといたしました。これからも地域のお役に立ちたいと考えています。



Topics 02

お弁当・お惣菜大賞を受賞

自社の食品工場で製造、販売している「旬の惣菜盛り合わせ」が、お弁当・お惣菜大賞2017において、惣菜部門の優秀賞を受賞いたしました。

「旬の惣菜盛り合わせ」は、「和食」が無形文化遺産に登録された理由の一つ「健康的な食生活を支える栄養バランス」をコンセプトに、「まごわやさしい」食材を組合せたバランスの良い食事提案として、当社の管理栄養士が監修して開発した商品です。また、1年に4回、旬惣菜の入替えを行い旬の味をお届けしております。

これからも食の安全・安心と美味しく健康的な食事提案をお客様へご提供してまいります。



- 「ま」・・・豆類(大豆加工品)
- 「ご」・・・ごま(ナッツ類)
- 「わ」・・・わかめ(海藻類)
- 「や」・・・野菜
- 「さ」・・・魚(主に小魚や青魚と魚介類)
- 「し」・・・しいたけ(きのこ類)
- 「い」・・・いも類

Topics 03

環境保全活動の取組み

当社は、食品トレーのリサイクルによって作られたエコトレー®とエコAPET容器®を、お肉やお魚、お惣菜やサラダ容器などに幅広く使用しています。この再生容器を使用することで環境負荷を抑制し、CO₂削減に大きく貢献しています。

オークワのエコトレー®とエコAPET容器®の使用量実績
(2016年1月～2016年12月実績)
年間使用枚数 8,207万枚 年間使用重量 500,972kg

CO₂の抑制

年間CO₂排出抑制効果は、980,867kgになります。
削減効果を成木に例えると、「43,248本」に相当します。(*)
甲子園球場に例えると、「球場14個分」の成木のCO₂吸収量に相当します。(*)

※木直径4mの木1本の樹冠面積12.6㎡で22.68kgのCO₂を吸収 甲子園の総面積 約38,500㎡
(算定資料:早稲田大学人間科学環境生態研究室 調査資料より)



連結財務諸表(要約)

Consolidated Financial Statements

連結貸借対照表

単位:百万円

科目	当 期 (2017年2月20日現在)	前 期 (2016年2月20日現在)
資産の部		
流動資産	27,339	25,091
固定資産	111,958	110,566
有形固定資産	91,783	89,094
無形固定資産	4,365	4,333
投資その他の資産	15,809	17,137
資産合計	139,297	135,657
負債の部		
流動負債	39,557	39,284
固定負債	21,655	18,913
負債合計	61,212	58,197
純資産の部		
株主資本	76,765	76,467
資本金	14,117	14,117
資本剰余金	15,023	15,023
利益剰余金	48,419	48,103
自己株式	△ 795	△ 777
その他の包括利益累計額	1,286	968
その他有価証券評価差額金	1,727	1,503
退職給付に係る調整累計額	△ 441	△ 534
新株予約権	33	24
純資産合計	78,085	77,460
負債純資産合計	139,297	135,657

連結損益計算書

単位:百万円

科目	当 期 (2016年2月21日から 2017年2月20日まで)	前 期 (2015年2月21日から 2016年2月20日まで)
営業収益	268,427	268,115
売上高	259,675	259,403
売上原価	193,207	193,082
売上総利益	66,467	66,320
営業収入	8,752	8,712
不動産賃貸収入	3,375	3,504
その他の営業収入	5,377	5,208
営業総利益	75,220	75,032
販売費及び一般管理費	72,578	72,668
営業利益	2,642	2,364
営業外収益	834	958
営業外費用	251	337
経常利益	3,225	2,986
特別利益	1,574	77
特別損失	2,134	1,193
税金等調整前当期純利益	2,664	1,870
法人税、住民税及び事業税	1,658	681
法人税等調整額	△ 470	383
法人税等合計	1,188	1,064
当期純利益	1,476	806
親会社株主に帰属する当期純利益	1,476	806

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

科目	当 期 (2016年2月21日から 2017年2月20日まで)	前 期 (2015年2月21日から 2016年2月20日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,171	9,502
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,068	△ 7,261
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,368	393
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,471	2,634
現金及び現金同等物の期首残高	9,635	7,000
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	68	—
現金及び現金同等物の期末残高	11,174	9,635

貸借対照表

単位:百万円

科 目	当 期 (2017年2月20日現在)	前 期 (2016年2月20日現在)
資産の部		
流動資産	29,197	27,074
固定資産	109,447	108,037
有形固定資産	89,242	86,383
無形固定資産	4,241	4,195
投資その他の資産	15,964	17,458
資産合計	138,644	135,112
負債の部		
流動負債	39,202	38,930
固定負債	21,613	18,895
負債合計	60,816	57,825
純資産の部		
株主資本	76,073	75,760
資本金	14,117	14,117
資本剰余金	15,023	15,023
利益剰余金	47,727	47,396
自己株式	△ 795	△ 777
評価・換算差額等	1,721	1,502
その他有価証券評価差額金	1,721	1,502
新株予約権	33	24
純資産合計	77,828	77,286
負債純資産合計	138,644	135,112

損益計算書

単位:百万円

科 目	当 期 (2016年2月21日から 2017年2月20日まで)	前 期 (2015年2月21日から 2016年2月20日まで)
営業収益	265,210	264,960
売上高	256,467	256,193
売上原価	192,621	192,494
売上総利益	63,846	63,699
営業収入	8,742	8,767
不動産賃貸収入	3,464	3,559
その他の営業収入	5,278	5,208
営業総利益	72,588	72,466
販売費及び一般管理費	70,098	70,208
営業利益	2,489	2,258
営業外収益	869	1,021
営業外費用	267	279
経常利益	3,091	3,000
特別利益	1,571	77
特別損失	2,021	1,170
税引前当期純利益	2,641	1,907
法人税、住民税及び事業税	1,623	672
法人税等調整額	△ 473	381
法人税等合計	1,149	1,053
当期純利益	1,491	853

株式情報・会社概要

株式の状況

2017年2月20日現在

発行可能株式総数	159,605,000株
発行済株式の総数	45,237,297株
株主数	3,514名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
大桑 埴嗣	4,128	9.25
オークワ共栄会	2,905	6.51
大桑 俊男	2,123	4.76
BermudaAssetment株式会社	1,920	4.30
三井住友信託銀行株式会社	1,896	4.25
株式会社オーキャピタル	1,800	4.03
公益財団法人大桑教育文化振興財団	1,520	3.41
株式会社紀陽銀行	1,429	3.20
大桑 啓嗣	1,300	2.91
大桑 祥嗣	1,236	2.77

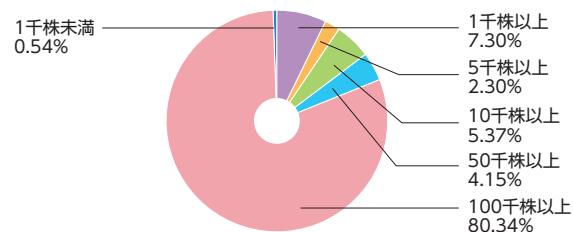
重要な連結子会社の状況

2017年2月20日現在

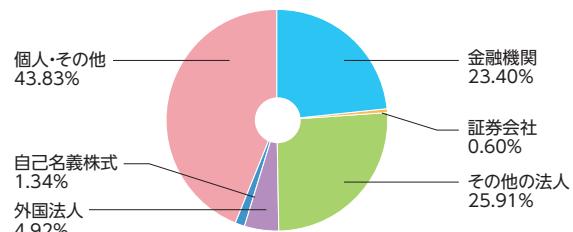
会社名	資本金 (百万円)	議決権 比率(%)	主な事業内容
(株)オークフーズ	472	100	外食事業
(株)ヒラマツ	408	100	スーパーマーケット事業
(株)リテールバックオフィスサポート	10	100	施設管理業務の受託

株主分布状況

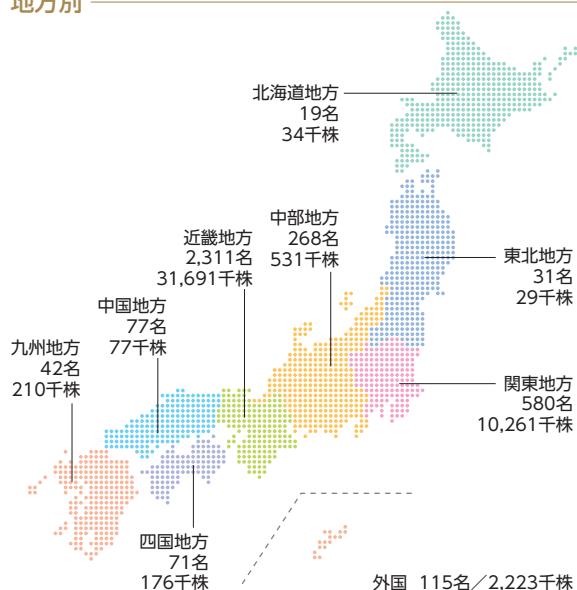
所有株式数別



所有者別



地方別



会社概要

2017年2月20日現在

会社名	株式会社オークワ		
創業	昭和13年5月		
会社創立	昭和34年2月27日		
会社設立	昭和44年2月21日		
資本金	141億1,749万円		
本社所在地	和歌山市中島185番地の3 TEL.073-425-2481(代)		
従業員数	社員1,827名 パートタイマー8,041名(8時間換算)		
事業内容	生鮮食品・加工食品等の食料品と 衣料品並びに日用雑貨・薬品等の販売		
店舗数	和歌山、大阪、奈良、三重、愛知、岐阜、兵庫、静岡に160店舗		
事業所	泉佐野流通センター	大阪府泉佐野市住吉町2-4	
	和歌山食品工場	和歌山県和歌山市吐前字圀り1043	
	オーデリカファクトリー和歌山	和歌山県和歌山市大垣内656	
	和歌山物流センター	和歌山県和歌山市大垣内633	
	和歌山食品センター	和歌山県和歌山市大垣内621-1	
	みはま流通センター	三重県南牟婁郡御浜町阿田和字賀松3514	
	関流通センター	三重県亀山市関町市瀬1-1	
	東海食品センター	愛知県春日井市明知町宇頓明1514-88	

役員

2017年2月20日現在

代表取締役会長兼CEO	大桑	埴	嗣
取締役副会長	大桑	俊	男
代表取締役社長兼COO	大神	康	成
常務取締役	福住	哲	也
常務取締役	森川	昌	幸
常務取締役	吉田	尚	三
常務取締役	大桑	弘	嗣
取締役	武田	庸	司
取締役	大桑	祥	嗣
取締役	大桑	啓	嗣
取締役	寄山	幸	男
取締役	山口	昇	次
常勤監査役	本林	秀	夫
監査役	大塚	和	彦
監査役	栗生	建	幸
監査役			次

単元未満株式の買増制度のご案内

当社には、1単元に満たない株式(1~999株)を所有されている株主様が、1単元(1,000株)に買い増しすることができる「単元未満株式の買増制度」がございます。

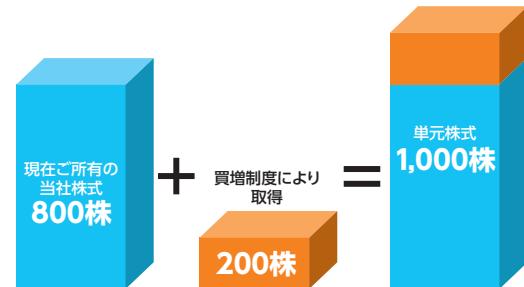
この制度を利用し、当社の株式を1単元(1,000株)でお持ちいただく

1. 株主優待(紀州特産品の贈呈)を受けることができます。



2. 株主総会の議決権を行使することができます。

(例) 現在、当社株式を800株ご所有の場合、この買増制度により200株を買い増しいただき、1単元の1,000株にすることができます。



買増請求その他の株式に関する各種手続きは、

- ・証券会社に口座をお持ちの株主様の場合は、お取引のある証券会社にお問い合わせください。
- ・証券会社に口座をお持ちでない株主様の場合は、裏表紙 株主メモ欄の株主名簿管理人の電話照会先にお問い合わせください。

株主メモ

事業年度 毎年2月21日から翌年2月20日まで
 定時株主総会 毎年5月開催
 基準日 定時株主総会 毎年2月20日
 期末配当金 毎年2月20日
 中間配当金 毎年8月20日
 (その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日)

株主名簿管理人および
 特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
 事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (郵便物送付先) 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル)

(インターネットホームページURL)

<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

(特別口座について)

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

(公告の方法)

電子公告の方法により行います。ただし、電子公告をすることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

(公告掲載URL) <http://www.okuwa.net>

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

証券コード 8217

IRカレンダー



株主優待のご案内

当社は、毎年2月20日現在の株主名簿に記載のある1,000株以上の株式を所有されている株主様を対象に株主優待制度を実施しております。

ご所有株式数	贈呈商品	発送時期
1,000株～ 1,999株	紀州特産品 3,000円相当	毎年5月
2,000株～	紀州特産品 5,000円相当	

ご所有株式数1,000株～1,999株



最上級 紀州南高梅バラエティセット(小)

ご所有株式数2,000株以上



最上級 紀州南高梅バラエティセット(大)

OKUWA
株式会社オークワ

本社 / 〒641-8501 和歌山市中島185番地の3
 TEL.073-425-2481 (代)
<http://www.okuwa.net>

**UD
FONT**

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

**VEGETABLE
OIL INK**